

日高山脈襟裳十勝国立公園指定記念

第2回

『日高山脈のある生活』 フォトコンテスト

募集期間 令和7年9月1日(月)～令和8年1月30日(金)

令和6年6月25日の日高山脈襟裳十勝国立公園指定を記念し、日高シーニックバイウェイでは、「日高山脈のある生活」と題した第2回フォトコンテストを開催します。皆さまからの作品のご応募、お待ちしております！

詳しくはコチラから!!



〈応募要項〉

対象

日高山脈が写っていればテーマは自由。
ただし、次の全ての条件を満たしたものとします。

- ①日高管内から撮影したもの
(ドローンでの撮影も可)
(日高管内: 日高町・平取町・新冠町・浦河町・様似町・えりも町・新ひだか町)
- ②日高山脈が写っているもの(写真画面の一部だけでも可)
- ③合成写真、AI加工写真は応募不可(トリミングや色調・明暗の調整は可)
- ④他のコンテストで発表または発表予定のものは応募不可

入選作品

- ①地図に撮影地点を表示していただきます。
- ②人物等が写っている場合、肖像権は出展者において了承を受けて下さい。肖像権等の侵害が確認された場合は失格とし、それにより生じた損害賠償責任は出展者が負うものとします。
- ③入賞作品とその著作権は、書面をもって日高シーニックバイウェイルート代表者会議に譲渡していただき、同時に画像データの提出をお願いします。
- ④入賞作品を使用してポストカードの作成を予定していますが、その際には入賞した賞の種類、入賞者の氏名と居住市町村名を記載します。

応募方法

プリント(2L～A4判/4っ切)を「作品発送先」に提出ください。お一人5点まで応募可。

※選外作品の返却希望の場合、320円分の切手を同封してください。
※審査の過程で、応募作品に傷等がつくことがあります。ご了承ください。

募集期間

令和7年9月1日(月)から令和8年1月30日(金)
〈当日消印有効〉

入賞賞金

特選

5万円
(1点)

優秀賞

1万円
(2点)

入選

5千円
(7点)

結果発表

令和8年2月下旬(予定)

第1回
コンテスト
入賞作品
はコチラ!!



審査委員長 田嶋英夫氏(第68回北海道写真「道展」審査委員長)

作品発送先 〒056-0016 北海道日高郡新ひだか町静内本町1丁目1-12 新ひだか町商工会内「日高シーニックバイウェイ事務局」宛(TEL:0146-42-0041)

注意事項 撮影の際には法令遵守のうえ、地権者・所有者等とトラブルにならないよう、必ず承諾を得て撮影するようにしてください。



主催: 日高シーニックバイウェイルート代表者会議 後援: 国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部、
国土交通省北海道運輸局室蘭運輸支局、環境省北海道地方環境事務所、北海道日高振興局、(一社)シーニックバイウェイ支援センター、
(一社)北海道開発技術センター、日高管内各町、日高管内各観光協会、日高管内各商工会、浦河商工会議所

日高山脈襟裳十勝国立公園指定記念

第2回『日高山脈のある生活』フォトコンテストの応募要項

令和6年6月25日の日高山脈襟裳十勝国立公園指定を記念し、日高シーニックバイウエイルート代表者会議(以下「代表者会議」という。)では、『日高山脈のある生活』と題した第2回フォトコンテストを次の応募要項に沿って開催しますので、内容をご確認のうえ応募して下さい。

<応募要項>

- 1 対 象 テーマは自由。ただし、次の全ての条件を満たしたものとします。
 - ① 日高山脈が写っているもの(写真画面の一部だけでも可)。
 - ② 日高管内から撮影したもの。
 - ※ 日高管内とは、日高町・平取町・新冠町・浦河町・様似町・えりも町・新ひだか町を指します。
 - ※ ドローンでの撮影も可。
 - ③ 合成写真、Ai 加工写真は応募不可。
 - ※ トリミングや色調・明暗の調整は可能です。モノクロ作品の応募も可。
 - ④ 他のコンテストで発表または発表予定のものは応募できません。
- 2 応 募 方 法 プリント(2L～A4 判/4ツ切)を「8 作品発送先」に提出して下さい。お一人5点まで応募可。
 - ※ 選外作品の返却希望の場合、320 円分の切手を同封してください。返却希望のない作品は、当方で処分させていただきます。
 - ※ 審査の過程で、応募作品に傷等がつくことがあります。ご了承ください。
- 3 募 集 期 間 令和7年9月1日(月)から令和8年1月30日(金) <当日消印有効>
- 4 入 賞 作 品 ① 令和8年2月に入りましたら、審査委員会を開催して、入賞候補作品を選考し、入賞候補作品の応募者の方に次の項目を確認させていただきます。
 - ア. 撮影地点について(地図上で示していただきます)
 - イ. 著作権の譲渡契約について
 - ウ. 入賞候補者が未成年者の場合は親権者の同意について② 全て確認ができた方のうち上位から順に特選、優秀賞、入選を決定し郵送で通知します。
③ 入賞者を対象として表彰式を開催し、その時に賞金をお渡しします。
- 5 注 意 事 項 ① 人物等が写っている場合、肖像権は出展者において了承を受けて下さい。肖像権等の侵害が確認された場合は失格とし、それにより生じた損害賠償責任は出展者が負うものとします。
② 入賞作品の著作権(法 27 条、28 条を含む)は、契約書をもって代表者会議に譲渡していただき、著作者人格権は行使できなくなります。入賞候補者が未成年の場合は契約書に親権者の署名と押印が必要となります。
また、契約時には画像データの提出をお願いします。
③ 入賞作品は、応募者ご本人であっても無断で使用することはできなくなりますので、十分ご注意のうえ応募してください。
④ 入賞作品を使用してポストカード等の作成、配布、販売を予定していますが、その際には入賞者の氏名や居住市町村名を記載させていただく場合がありますのでご了承下さい。
- 6 入 賞 賞 金 特選 5万円(1点)、優秀賞 1万円(2点)、入選 5千円(7点)
- 7 審査委員長 新ひだか町 田嶋英夫氏(第68回北海道写真『道展』審査委員長)
- 8 作品発送先 〒056-0016 北海道日高郡新ひだか町静内本町1丁目1-12
新ひだか町商工会内 日高シーニックバイウエイ事務局 宛
※ 郵送または持参可。
※ 他の商工会(日高町・平取町・新冠町・様似町・えりも町)や浦河商工会議所では受付できません。
- 9 注 意 事 項 ① 撮影の際には法令遵守のうえ、地権者・所有者等とトラブルにならないよう、必ず承諾を得て撮影するようにしてください。
② 入賞、選外の結果は応募者全員にお知らせしますが、審査結果の理由等のお問合せはご遠慮ください。

第2回『日高山脈のある生活』フォトコンテスト応募票

私は、「日高山脈のある生活」フォトコンテストの募集要項を遵守し次のとおり応募します。

また、入賞した場合は、主催者に著作権を譲渡し、自身の HP、ブログ、SNS 等にも使用しません。

応募写真No.	枚中の 枚目 ※選外作品の返却 希 望 ・ 不 要
氏 名(ふりがな)	()
成年・未成年の別	1 成年(18 歳以上) 2 未成年 ※入賞の場合、親権者の同意が必要。
住 所	〒 -
連 絡 先	固定電話/携帯電話 () -
撮影した場所の町名 (右のいずれかに○)	日高町・平取町・新冠町・浦河町・様似町・えりも町・新ひだか町 ※日高管内の町に限ります。
※ 審査員使用欄	

※ この応募票を作品の裏にテープ等で貼って応募してください。

第2回『日高山脈のある生活』フォトコンテスト応募票

私は、「日高山脈のある生活」フォトコンテストの募集要項を遵守し次のとおり応募します。

また、入賞した場合は、主催者に著作権を譲渡し、自身の HP、ブログ、SNS 等にも使用しません。

応募写真No.	枚中の 枚目 ※選外作品の返却 希 望 ・ 不 要
氏 名(ふりがな)	()
成年・未成年の別	1 成年(18 歳以上) 2 未成年 ※入賞の場合、親権者の同意が必要。
住 所	〒 -
連 絡 先	固定電話/携帯電話 () -
撮影した場所の町名 (右のいずれかに○)	日高町・平取町・新冠町・浦河町・様似町・えりも町・新ひだか町 ※日高管内の町に限ります。
※ 審査員使用欄	

※ この応募票を作品の裏にテープ等で貼って応募してください。

日高山脈襟裳十勝国立公園指定記念 第1回『日高山脈のある生活』フォトコンテスト審査結果

＝特選＝



『日高山脈のある生活』フォトコンテスト実行委員会会長賞

【撮影場所】新ひだか町静内

【撮影者】野田 功 様

【講評】コンテストの大きなテーマである『日高山脈のある生活』にぴったりの作品です。遠くに白く輝く日高山脈、日高の主産業である「馬」を被写体を選んで作者のセンスを褒めたい。斜めに伸びる路が構図の完成度を上げています。審査員の過半数から支持されたのも納得できる作品です。

＝優秀賞＝



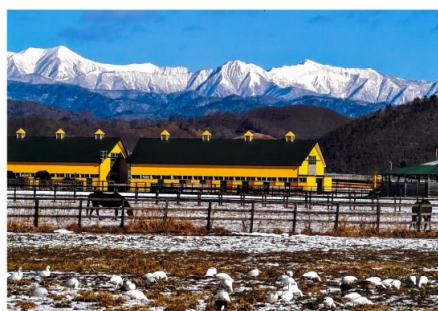
『日高山脈のある生活』

フォトコンテスト審査委員長賞

【撮影場所】様似町

【撮影者】加藤 みゆき 様

【講評】画面いっぱいに溢れる山桜が美しく、青く堂々としたアポイ岳が個性ある作品にしています。トンネルが生活感を表し、良いポイントとなっています。



『日高山脈のある生活』

フォトコンテスト審査委員長賞

【撮影場所】新ひだか町三石

【撮影者】畑端 憲行 様

【講評】遠くに日高山脈、中間に放牧される馬、近くに白い野鳥と珍しい構図になっています。まだら模様の雪景色が季節感を良く表しています。

＝入選＝



日高町商工会 会長賞

【撮影場所】新ひだか町三石

【撮影者】野田 功 様

【講評】シャッターチャンスが命の作品です。望遠レンズの圧縮効果もあり、飛ぶ鳥の姿も迫力ある作品になりました。この場に居合わせた作者を褒めたい。



平取町商工会 会長賞

【撮影場所】新ひだか町三石

【撮影者】木村 実 様

【講評】牧場に広がるまだらな雪が奥行き感を表現しています。白い山並の日高山脈と黒い馬の対比がこの作品の良いポイントとなっています。



新冠町商工会 会長賞

【撮影場所】新ひだか町三石

【撮影者】高橋 美代子 様

【講評】すっかり雪も消えて、春が待ち遠しい日高の牧場。しかし、遠くに望む日高山脈はまだ雪景色、日高に住む人たちが一番感じる季節感を良く表現しています。

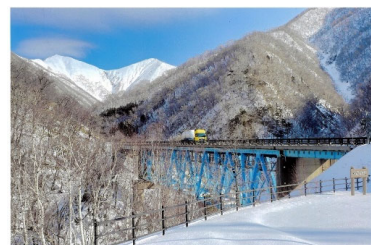


新ひだか町商工会 会長賞

【撮影場所】新ひだか町三石

【撮影者】畑端 憲行 様

【講評】新ひだか町三石(旧三石町)のシンボルである『蓬莱山』をテーマに、青い日高山脈のブルーが美しい。朝霧に煙る時間帯に撮影された撮影者の努力とセンスを認めたい。



浦河商工会議所 会頭賞

【撮影場所】浦河町

【撮影者】原 聡彦 様

【講評】構図の完成度の高さに作者の才能を感じます。雪景色の白、空と翠明橋のブルー、ポイントとして大型車の黄色、そして白い山並に目が惹かれます。



様似町商工会 会長賞

【撮影場所】様似町

【撮影者】加藤 みゆき 様

【講評】地元を知り尽くした撮影者ならではのシャッターチャンス。山頂に雪が被る一番美しいアポイ岳の山並みを撮影されています。



えりも町商工会 会長賞

【撮影場所】様似町

【撮影者】外崎 茂子 様

【講評】様似町から望める日高山脈、日々の生活の中に溶け込んでいる生活感溢れる傑作です。“黄金構図”で中心に伸びる道路に引き込まれました。